ハローワーク福井　就職支援業務報告（令和４年度）

1　所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

①　各指標に対する取組

当所では、令和４年度の主要指標目標値を就職件数 5,370 件、求人充足件数 5,867 件、雇用保険早期再就職件数 1,349 件をとし、目標達成に向けて以下の取り組みを行いました。

これまでコロナウイルス感染症拡大に伴い、中止していたミニ面接会や職場見学会等のイベントを再開したほか、雇用保険受給者の早期再就職に対する取り組みとして、初回認定日までのマッチングの強化、求人者・求職者担当者制の実施、求人充足フォローアップのため、事業所 PR 動画の収集を行い、所内のデジタルサイネージで放映する等、求人者・求職者に対する支援の強化を図ったところです。

具体的なイベントの開催内容については、人手不足分野である各業界団体（警備、運輸、保育、介護）と連携した「業界説明会」「職場見学会」を開催し、仕事内容についてミスマッチがないよう理解を深めて頂いたほか、就職氷河期世代を支援する「正社員就職応援コーナー」においては、サポートステーション及び市町と連携を図り、「個別相談会」を実施する等多様な求職者ニーズに応じた就職支援を行いました。

また、オンライン化の加速に伴い、オンライン登録者の増加促進を図るため、雇用対策協定を締結している市町のホームページにハローワークの支援メニューの掲載依頼を行ったほか、オンライン登録者に対し、メールでハローワークの利用についてお知らせする等、ハローワークの周知広報についても力を入れたところです。

その他、高齢者の新規求職者が増加したことから、４年ぶりに高齢者を対象としたセミナー及びミニ面接会を開催するなど、高齢者の職域拡大についても取り組みを行い、令和４年度の 65 歳以上の就職率 81.7%（就職率目標値 80.2%）を実現することができました。

②　中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、全職員を対象とし、専門性の向上や知識の付与を図ることを目的として、集合研修を実施したほか、システムのオンライン化に伴い、これまで以上に利用者本位のサービスを展開していく必要があることから、所内の若手職員を中心に検証・検討会議（「システム刷新にかかる業務検証チーム」会議）を実施し、自主的に業務を進められるよう、若手職員の育成に努めました。

（２）サービス改善・業務改善を図った事項

オンライン紹介、求人情報の提供、求人受理のオンライン化に必須となる「求職者マイページ」及び「求人者マイページ」の開設促進に向け、各担当職員が令和４年度より具体的目標をもって取り組みを行ってきました、

求職者マイページについては、1 人月 20 件の開設目標を持ち、マイページ開設に対する意識づけを行うため、毎月開設件数を各部門の長に報告させる方式をとった結果、令和４年度 4 月の新規求職者に対するマイページ利用率 28.0％から、令和５年３月には、42.2％となり、求職者マイページ利用率が 14.2％上昇しました。

求人者マイページについては、求人担当職員、求人者支援員を中心に事業所への訪問や電話、郵送によるアプローチを行った結果、令和４年４月の求人者マイページの利用率 63.3％から令和５年３月には、86.9％まで上昇し、取り組みの成果を得ることができました。

（３）今年度みえてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善について

システムのオンライン化に伴い、ハローワークの職業紹介のあり方も変化しております。ハローワークインターネットサービスを利用し、安定所に来所せずとも自由に安定所と同じフォーマットで求人が閲覧できるようになったことで、来所して求人を検索し、気になる求人があった際に窓口で紹介を受けるというスタイルは、高齢者等が主となってきており、それ以外の求職者は、相談援助等のニーズを期待して来所するという流れとなっております。

今後、求職者の来所頻度の低下が見込まれることから、ハローワーク内のサービスの見直しも必要であり、支援が必要な者に対しては、ハローワークの支援につなげるための周知広報や利用勧奨を積極的に行い、相談窓口に来所した求職者に対しては、来所目的をこれまで以上に把握し、その方のニーズに応じた支援ができるよう、求職者担当者制（双方向型、一方向型）等の積極的実施も含め、就職者支援の強化を図っていく必要があると考えております。

（４）その他業務運営についての分析等

幅広い年齢層で、収入を重視した求職活動を行っている方が多く見受けられ、背景に物価高騰の影響があると思われます。

そこで、物価高騰による生活苦を理由に求職活動を行っている者を把握した場合、求職者の状況等を踏まえ、職業訓練等による技能向上を含め、求職者に応じたサービス提供が必要であると考えています。

2　総合評価（※）

良好な成果

※　業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3　マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足数（受理地）	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度（求人者）	満足度（求職者）	①ハローワーク紹介により、正社員に結び付いた就職氷河期世代の不安定・就労者・無業者の数	②障害者の就職件数	③公的職業訓練修了後の就職件数	④生涯現役窓口での 65 歳以上の就職件数
令和4年度実績	5,190	5,797	1,354	64.8%	97.1%	639 件	363 件	224 件	156 件
令和4年度目標	5,370	5,867	1,349	90.0%	90. 0%	499 件	360 件	150 件	132 件
目標達成率	96.%	98%	100.%			128%	100%	149.%	118.%

※　就職件数は「(従来の）紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の）紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

※　「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率